

セ タ ガ ヤ ボ ン テ ィ ア ネ ツ ワ ー ク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2019.1 No.177

今月のトピック

特集●

さまざまな「学び」の場

まちの市民力！ ● 実家なんとかし隊

● せたがや災害ボランティアセンターレポート



イラストレーション● 遠藤ナミコ
女性イラストをメインに手描きで制作しています。2001年頃からフリーのイラストレーターとして雑誌・書籍・広告・カレンダーなどの媒体で活動中。

●わたしの世田谷
世田谷はアートイベント等を積極的に行っていて、区民の皆さんも気軽に触れられると思います。私も何度も参加させていただきました。今後も楽しみです。

さまざまな「学び」の場

学齢期になったら、子どもが学校に行くのは当たり前。ずっとそう思われてきました。しかし、現実にはさまざまな理由で学校に行けず、全国に13万人もいます。

また、いろいろな事情で、中学を卒業するに至らなかつたさまざまな人たちが、そして日本に暮らす外国人もいます。年齢や国籍を問はずに、誰もが学ぶ機会を確保できる。今、世田谷区内にさまざまな学びの現場を紹介しま



安心して教育を受けられることをめざして

少子化で子どもの数が減少しているにもかかわらず、不登校の子ども数は高止まりしているのが現状です。また、日本財団の調査によると、通学はしているものの、学校に通いたくないと感じることがある「不登校傾向」の中学生が約33万人に上るとの推計結果が発表されました。

自立的な社会生活に必要な力を培い、豊かな人生を送ることができるとして、重要な教育はすべての人にとって重要なものです。憲法第26条第一項でも「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じてひとしく教育を受ける権利を有する」とうたわれています。その権利を保証するために超党派の議員により立法化されたのが、2017年12月に成立した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会

の確保等に関する法律」という長い名前の法律です。略して「教育機会確保法」。不登校の子どもの支援に関わる国や自治体の責務が明らかにされ、文部科学省から基本指針が示されました。法律というのはできたからよしではなく、どう運用していくかが鍵ですが、これまでの教育制度からこぼれ落ち、置き去りにされてきた人たちに「学ぶ権利」を保証する画期的なものといえます。

これまで不登校の子どもに対しては、学校に戻すことが大前提とされてきました。しかし学校復帰のみを目標とするのではなく、「一人ひとりにあった支援」をすることがうたわれ、それぞれの子どもが自分らしさを発揮して学べる場がこの法律で保証されたことになりました。不登校の子どもたちが通うフリースクール、あるいは不登校特例校（全国に12校）、それに戦後の混乱や家庭環境などさまざまな理由で義務教育を受けること

ができなかった人たちに学ぶ機会を提供する「夜間中学」なども、「教育機会確保」の対象となります。世田谷には学校以外の学びの場がさまざまあります。「適応指導教室」である「ほつとスクール」、民間のフリースクール、夜間中学……。世田谷の「さまざまな学びの場」の活動についてお伝えしたいと思います。

気持ちに寄り添う場

11月に行われた、世田谷こどもののちのネットワーク主催の学習



フリースクール僕んちの活動風景
2018年12月 味噌づくり
(写真/僕んちホームページより)

会「さまざまな学びの場@世田谷」では、「フリースクール僕んち（以下、僕んち）」のタカハシトールさんと、「人の泉・オープンスペース=Be!」（以下Be!）の佐藤由美子さんが、長く続けているそれぞれの「現場」を語りました。

「僕んち」の活動は1994年に始まりました。主宰するトールさんは語ります。

「フリースクール研究会に参加し、遊びが大事と実感していたので、羽根木プレーパークで遊べるフリースクールを世田谷でやろうと思ったのです。朝10時から夕方6時まで、何時に来てでもいい帰っても自由です。登録人数は20人、毎日来る子が6〜7人。プログラムはありますが、自分のペースでやりたいことをやります。合宿の行き先や、毎週月曜日の『おむすび食堂』のおむすびの具まで、ミーティングでなんでも決めます。自分たちで話し合っ

て、目には見えない社会性が身につけていると思います」

「フリースクールに『来る』と子どもに約束させることはできません。一人ひとりの気持ちに添っていくことが大事です。ここに集う子はシングル家庭やひとりっ子が多いですが、ひとりっ子でも兄弟のように一緒に過ごせる場が「僕んち」です。教育機会確保法ができたいま、これから中身を充実させること、実質が伴うものにすることが問われていると思います」

一方で、こうした民間のフリースクールには公的な補助がなく、運営が厳しいのが実情です。

佐藤由美子さんは教師経験を経て、民間のフリースクールに携わったのち、1995年に「オープンスペース=Be!」を始めました。誰でも気軽に来れるようにと500円で集える場としてスタート。長年活動していくなかで、20代〜40代の方が増え、50代になる方もいます。

「今は20人ほどが登録していて、電話での相談もあります。幼少期の親との関係や、虐待などの問題を抱えている人が多くいます。生きづらさを抱えて、就労が困難で収入がほとんどない彼らが周囲に気兼ねなく、少ない参加費で集える場はほぼ皆無です。だからここは『安心していられる空間』であることを重点に活動しています」

「外部とのつながりも課題で、一人ひとりがどういう場につながる必要があるかを考える時に、ネットワークのちからは大きいです。月に一度のフリーマーケットは、Beに通う人たちにとって大事な活動です。慣れ親しんだ場で共に働き、地域住民と触れ合う機会は社会参加の入り口になります。その中でゆつくりと心が開かれていくのです」と佐藤さん。

週1回の食事会では、一人暮らしの若者が栄養のバランスの取れた食事を共にいただきます。自発性を大切にしていって、ひとりで食



べたければそれもOKです。「自分で決めることは、自分らしくあることのはじめの一步」と佐藤さんは話します。しかし、Beの活動場所となっている古い教会が10月の台風で被災してしまい、活動費を捻出していたフリーマもままならず、ピンチに陥っています。

不登校をめぐる公と民の連携

「僕んち」と「Be」は合同で、毎月「もつと語ろう不登校」という集まりを、20年以上にわたり、これまで230回も開いてきました。また、世田谷区教育委員会が

月に2回開催している「不登校保護者のつどい」では、佐藤さん自身も「不登校だった子どもの親」の先輩として共に語り合っています。

「教育機会確保法」の成立により、区では「不登校対策アクションプラン」を策定しました。多様な教育機会を確保するひとつの試みが、2019年2月に希望丘青少年交流センターの中にオープンする予定の、区内で3つ目の「ほっとスクール」。小中学生に限られますが、無料で通うことができます。公設民営型で、公募により、民間のリーススクールを運営しているNPO法人東京シュールに委託されることになりました。

東京シュールの事務局長である中村国生なかつらくにさんは期待をこめて言います。「募集要綱にははつきりとして『教育機会確保法に則って』という文言がありました。これまでのように学校復帰をめざすものではないのです。仮の場ではなく、そ

ここで育つ「学校以外の場」として、『今』が苦しい子に新しい学びを提供する、民間と行政の連携の拠点になれば、と願っています」

まだまだ足りない夜間中学

「教育機会確保法」の後押しをしたもうひとつの動きは、夜間中学を支援する議員連盟でした。さまざまな理由で義務教育を終えることができなかった人たちに「学ぶ機会」を提供することは、憲法の「学習する権利」の実現につな



がります。文部科学省は各県に1校の夜間中学の設置をめざしていますが、全国8都府県に31校しかなく、一方で市民の運営による自主夜間中学もいくつもあります。東京には全部で8校。そのうちのひとつが世田谷区立三宿中学校の夜間学級です。

12月の一週目には授業が一般公開され、参観することができました。辺りが暗くなつた夕方5時過ぎ、教室へ急ぐのは多くが外国籍の若者。日本人は15%で、現在ネパールの人たちが半数以上です。入学の資格は15歳を超えていることと義務教育を終えていないこと。15〜20歳が72%ですが、なかには戦争で学校に行けなかった80代の日本の方もいます。

日本語が十分でない生徒のための日本語学級と通常学級に分かれ、4〜5人のクラスが10クラスあります。給食をはさんで40分授業が4校時。少人数で指導は手厚

く、生徒たちも大変意欲的のようです。「学びたい」という強い想いに、「学び」の原点を見せていただいたような気がしました。

安心して学べる場を

世田谷には不登校の子どもたちが560人いるといわれています。学校に行けず、他の学びの場にも行けない子どもがまだまだたくさんいます。学校の環境がどの子どもも安心して学べる場所になるように、変わらなくてはならないのも確かでしょう。これからの新しい教育のあり方をめぐる議論が区の総合教育会議でもなされています。一人ひとりの子どもが安心して過ごせる居心地のいい「学びの場」や居場所が保証されるように、官民が連携してこれからもともに考えていかななくてはと思います。

(取材／編集委員 星野弥生)



誰も無関係ではない実家の問題

実家なんとかし隊

まちの 市民力!!

取材・事務局

街の中で地域やそこで暮らす人たちと一緒に活動している団体を紹介します

その後柴崎さんはコミュニティで働き始め、今までの自分の経験を地域に生かせるかと考えようになり、友人数人から始めました。

お母様の遺品、料理教室で使っていた食器の処分に関り、バザーを開催。これが好評で、実家にあふれるモノの整理や片付けのアドバイスなど行うようになりました。

片付け以外にも実家にまつわるテーマはいろいろとあります。「その場になって慌てるのではなく、事前に知る機会が身近にあるば介護する人がもつと楽になれるんじゃないか」という想いから勉強会を開くことに。働く人も来れるようにと、月1回、日曜日に開いているのが特徴です。整理収納アドバイザーによる「実家の片付け」や、ご近所のクリニックの医師に頼んで「看病と介護」のお話

をしてもらったり、テーマ選びは「実際に自分が困ったこと順なんです」と経験者ならではの目線。始めてみると弁護士や建築士、税理士などの参加があったのは意外でした。「仕事上で相続や介護の問題にかかわることがある方が、専門外のことは何も知らないから自分の分野以外のことも知りたい、と勉強に來られたんです」うれしい誤算でした。集まってきた専門家の得意分野を生かして、財産管理や葬儀事情なども学び、セミナーの幅も広がりました。

介護する人が学べる場はまだそう多くはありません。「1000人が集まるセミナーよりも、10人くらいがちょうどいいんです。膝をつき合わせて一人ひとりの話をじっくり聞いたり、本音で話すことができるから」世田谷に暮らす専門家の知識と介護する人たちが知恵や経験を持ち寄りながら、ご近所とともに学びあう場が始まっています。

子育てを終えた世代が集まると決まって話題になるのは、親の介護、実家の維持管理、相続の問題。そんな、実家にまつわるお悩みを解決するために活動しているのが、「実家なんとかし隊」です。「うちもなんとかしたいー!」という切実な声が聞こえてきそうです。代表の柴崎幸苗さんは30代の頃から20年にわたり、両親をはじめ、義父母、おじおばも含めて8人の介護を担ってきたベテランです。「4年前、父が認知症を患い、烏山のサービス付き高齢者住宅に入居することになりました」それが活動拠点となっている「コミュニティカフェななつのこ」の近くにある住宅でした。

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れていきます。
詳細は P10 ~ 15 をご覧ください。

報交換会
整理 etc ~
この
5

気軽にボランティアの会
3/2 (土) 13時半 ~ 16時
代田ボランティアビューロー P14

ろう不登校 part231
14時 ~
スペース "Be!" P14

●小田急線沿線

- ☆託児ボランティア募集 詳細 P10
- ☆障害者のスール活動ボランティア募集 詳細 P11
- ☆調理ボランティア募集 詳細 P12
- ☆ボランティア拠点の臨時職員募集 詳細 P13
- ☆子育て家庭・不登校支援訪問ワーカー募集 詳細 P13

市」ミニバザー
金) 11時 ~ 15時
ボランティアビューロー P14

転者講習会
10時 ~ 17時
ンター
動ケア P14

ヒューマンライブラリー入門講座
1/20 (日) 13時 ~ 15時
会場：世田谷ボランティアセンター
東京ヒューマンライブラリー協会 P15

第32回 神戸をわすれない
1/19 (土) 19時 ~ 21時半
会場：世田谷産業プラザ
神戸をわすれない・せたがや P15

防災シンポジウム
「避難所の現実と可能性を語ろう」
2/17 (土) 13時半 ~ 15時半
会場：玉川町会会館
せたがや災害ボランティアセンター P15



OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

実家のお悩み！解決セミナー＆情
「いまどきお墓事情～改葬、仏壇」
1/13 (日) 14時～16時
会場：コミュニティカフェなな
実家なんとかし隊 P13

●京王線沿線

☆男子中学生と一緒に運動してくださる方募集 詳細 P10

もっと語り
1/12 (土)
人の泉・オー

●世田谷線沿線

☆ボロ市バザーボランティア募集 詳細 P11
☆東京 2020 大会 世田谷区ボランティア募集 詳細 P12

ちとせ
ふなほし

「お得」
1/25 (土)
梅丘ボラ

●東急線沿線

- ☆発達障害を抱える児童の学習サポート募集 詳細 P10
- ☆玉川ビューローバザーボランティア募集 詳細 P11
- ☆工作・プログラミング・将棋などを楽しくてくれる方 詳細 P11
- ☆情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集 詳細 P12
- ☆スレーパークせたがやのスレーワーカー募集 (有償) 詳細 P13

福祉有償運送の道
1/19～20 (土日)
会場：総合福祉セ
NPO法人せたがや移

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにお
としたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安には是非ご利用ください。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

小世 託児ボランティア募集

ふたばの会（世田谷区ダウン症の会）では、講演会開催時の託児ボランティアを募集しています。親が講演会の準備、開催、後片付けをする間、未就学児&小学校低学年の子もたちと一緒に遊んでくれる方をさがしています。和室を予約していますので、子ども達と寝転んだり、歌をうったり、かなりリラクセスしたスペースでの託児となります。親はとなりの研修室で講演会に参加していますので、すぐに連絡がきます。

安心です。ご連絡お待ちしております。

日時／3月3日（日）13時〜17時

●場所／総合福祉センター3階和室（世田谷区松原6・41・7）

●交通／梅ヶ丘駅・豪徳寺駅、山下駅徒歩7分

●問合せ／ふたばの会（世田谷区ダウン症の会）担当 三浦 090・4821・4602
yui0816@gmail.com
http://futabanokai.com

東 発達障害を抱える児童の学習サポート募集

小学1年生から高校3年生の学校に通う障害児が放課後に通うティサイプスで、学習サポートを行うてくださるボランティアを募集しています。

●日時／平日14時〜18時、土曜日13時〜17時

●場所／あおぞら縁（世田谷区三宿2・38・7 加納屋ビル2001）

●交通／三軒茶屋駅、下北沢駅、池ノ上駅徒歩15分

●募集人数／2〜3人

●問合せ／社会福祉法人 宝満福祉会 あおぞら縁 担当 川合 TEL 6805・5901
aozora-en.setagaya@homan.or.jp

撮影のための外出のサポートをしてくださる方

70歳のカメラマンの男性が、植物園や公園での撮影に同行し、サポートしてくださる方を探しています。10数年前に脳出血を患い、後遺症で身体に不自由があります。歩くのはゆっくりとご自身で歩きますが、杖を使っているので、カメラや三脚など資機材を運んだりするのが難しく、サポートを必要としています。

資機材を運んだり調整したり、車いすを使うときのサポートをしてくださる方を探しています。歩行や食事、トイレなどのサポート

は必要ありません。待ち合わせをして、本人が運転する車に乗って移動をします。

植物の撮影を専門としているので植物が好きなたと嬉しいですよ。明るい性格の方で楽しんで関わってくださる方を望んでいます。

日時／平日の日中に

●場所／近郊の公園や植物園など

●条件／謝礼あり

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木
TEL 5712・5101
suzuki@otagaisama.or.jp

京 男子中学生と一緒に、運動してくれる男性求む

千歳烏山近辺に住むハンディキャップのある男子生徒が、一緒に体力づくりをして、そのあと銭湯に連れて行ってくれる方を探しています。自宅から公園に行き、走る練習や鉄棒、ボール投げなど、1時間くらい運動をするのをサポートしてください。銭湯の入り方を覚えるたいので、運動のあとに近くの銭湯に行き、一緒に汗を流してください。男子生徒は、明るく、一生懸命な性格です。子どもが好むで明るく元氣な男性、お待ちし

ています。

●日時／木曜日以外の平日放課後、16時〜18時の2時間程度。または週末の都合の良い時間帯。週1回程度。

●場所／千歳烏山近辺または祖師ヶ谷大蔵・千歳船橋近辺で

●条件／男性。交通費・入浴料は支給（交通費は上限あり）

●問合せ／梅丘ボランティアビューン
TEL 3420・2520
umebora@otagaisama.or.jp

東 玉川ビューローバザーボランティア募集

玉川ボランティアビューローでは、恒例のバザーを開催します。収益はボランティア活動推進費として大切に使用させていただきます。「おたがいさま」で結ばれた地域づくりに役立っています。皆さまのお越しをお待ちしております！また、バザー提供品およびバザーボランティアも募集中です！

- バザー開催/2月15日(金)、2月16日(土) 10時半～14時
- 場所・交通/玉川ボランティアビューロー(二子玉川駅徒歩5分、玉川税務署となり)
- ※駐車場はありません。
- 提供品受付/1月22日(火)～2月2日(土) 10時～16時(日曜除く)
- ※新品または新品同様の婦人服、子ども服、バッグ、アクセサリ

世 冬の風物詩「世田谷ポロ市」に世田谷ボランティア協会も出店します。バザーや活動のPRなどを手伝ってくださる方を募集しています。寒さ厳しいですが、ポロ市初めての方も、ぜひご協力お願いします。

1、靴、贈答品、食器、雑貨のご提供をお待ちしております。紳士服・おもちゃ・書籍など受付けられないものもありますので、詳しくはお問合せください。

- ボランティア募集/①値付け 1月24日(木)、25日(金)、29日(火)、31日(木)、2月1日(金)、6日(水)、7日(木) 13時～15時
- ②会場設営 2月12日(火) 10時15分～12時15分、13時30分～15時30分
- ③バザー当日の販売・片付け等 2月15日(金)、16日(土) 10時～15時
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tamabor@otagaisama.or.jp

●日時/1月15日(火)、16日(水) 9時～18時の間でご相談
●場所/ポロ市会場内
●交通/世田谷駅・上町駅
●問合せ/世田谷ボランティア協会 担当 宮崎
TEL 5712・5101

東 玉川地域に住む小学校中学年の男の子が、一緒に工作またはパソコンでのプログラミング、将棋などを一緒に楽しんでくれる方を探しています。

男の子は、理科が好きで、優しく穏やかな性格です。自宅や児童館などで2時間程度、一緒に遊んでください。

小世 障害者施設のプール活動ボランティア募集
東北沢つどいの家は、重度の肢体不自由の方が通所して、革製品製作・機能訓練等を行っている生活介護施設です。全員車椅子を使用しており、20代～80代まで幅広い年齢層の利用者さんが登録しております。

●日時/月～金曜日。月2回から。時間は応相談。
●交通/二子玉川駅
●条件/交通費支給。年齢・性別不問。子どもが好きな方
●問合せ/玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tamabor@otagaisama.or.jp

●日時/1月22日(火)、2月26日(火)、3月19日(火) 9時半～11時半
●場所/世田谷区立総合福祉センター地下プール
●交通/梅ヶ丘駅・豪徳寺駅、山下駅徒歩5分
●条件/人数/同性介助の都合上、女性限定。2～3名。元気に動ける方でしたら年齢不問。
●申込み/まずはお電話・メールでご連絡ください。一度オリエンテーションを行います。
●問合せ/東北沢つどいの家(水曜・日曜・祝日休館)
担当 小川
TEL 3465・1803
enzhouses@ybbn.jp

月1回機能訓練として実施している、プール活動のボランティアさんを募集しています。水中で身体を支えたり、手足を動かす運動の補助、着替え等で、泳ぎの技術は必要ありません。
障害を持った方と接したことがない方でも、一緒に行きますので大丈夫です！継続的に協力して頂ける方には交通費程度の謝礼があります。是非ご連絡ください。

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。2月号掲載は1月10日(木)に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

小東

夕方、ちよっとてつだって！

学生のみなさん！地域のみなさん！ちよっと手伝ってくれませんか？

おじいちゃん、おばあちゃんが暮らしている特別養護老人ホームでは、人手が足りなくて、手伝ってくれる人を探しています。夕方はなんとなく不安になる時間帯で、施設では職員さんの交代の時間帯でもあり、人手が手薄になる時間帯でもあります。お話し相手など手伝ってくださるとうれしいです。初めての方、大歓迎です！
●内容/話し相手・清掃・車いすの洗浄など、下記のとおり。
●活動先(施設名称・日時・内容・住所・最寄駅)
①喜多見ホーム/水曜・木曜日10時、15時、18時/お話し相手

情報誌「セボネ」の発送作業(封入・シール貼り)を月一回手伝ってくださる方を募集しています。単発でも参加できます。
●日時/1月30日(水)、2月22日(金) 10時~12時

手/喜多見7・20・26/喜多見駅

②博水の郷/平日16時半~18時/お話し相手、車椅子洗浄/鎌田3・16・6/二子玉川駅

③砧ホーム/平日13時~17時/お話し相手・清掃・車椅子洗浄/砧3・9・11/祖師谷大蔵駅
●持ちもの/上履き、汚れてもいい服装

●申込み/電話またはメールで「参加希望日・施設」お名前「連絡先(電話番号・メールアドレス)」をお知らせください。

●問合せ・申込み先/世田谷ボランティア協会 担当 鈴木 suzuki@otagaيسانator.jp
TEL 5712・5101

東 情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集

●場所/世田谷ボランティアセンター
●交通/三軒茶屋駅徒歩12分
●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎
TEL 5712・5101

小

調理ボランティア募集

通所型高齢者施設の昼食と、夕配のお弁当と一緒に作ってくださる方を募集しております。調理、配膳、洗い物などの、厨房作業です。料理が好きなお方、覚えたい方、学生さん、男性の方、主婦の方も募集しております。月一回でも構いません。ご興味ある方、一度ご連絡ください。

●日時/月~土曜日(祝日はお休みです) 9時~14時半
●場所/デイホーム桜丘
●交通/千歳船橋駅
●条件/立ち仕事に苦痛を感じない方
●問合せ/デイホーム桜丘 担当 木村
TEL 5451・5502

東京2020大会に向けた世田谷区ボランティア募集

東京2020大会に向けて、「世田谷区ボランティア」(運営主体/世田谷区)及び「都市ボランティア」(世田谷区推薦枠)(運営主体/東京都)の募集を開始します。詳しくは募集要項をご覧ください。(市民活動・生涯現役推進課で配布。区のホームページからダウンロード可) 皆さまのご応募、お待ちしております。

●東京2020大会に向けた世田谷区ボランティア募集
●活動内容/区内観光情報の提供、馬術競技のPR、外国語での問合せ対応等
●活動期間/2020年7月24日(金)~8月9日(日)、同年8

月25日(火)~9月6日(日)のうち、3日以上
●対象/区内在住・在勤・在学中、2005年4月1日以前に生まれた方。1日3時間、3日活動できる方。日本語による簡単な会話ができる方。
●申込み/ホームページから電子申請、または所定の応募用紙を市民活動・生涯現役推進課へ郵送または持参
●応募締切/1月31日(木)必着
●問合せ/世田谷区 市民活動・生涯現役推進課
TEL 5432・2234
FAX 5432・3005

有償スタッフ募集

小東 ボランティア拠点の臨時職員募集

世田谷ボランティア協会が運営する、地域のボランティア拠点で有給スタッフを募集しています。

- ① ボランティアアビュローロ勤務
内容/ボランティア活動の推進にかかわる相談業務、諸事業の企画・立案・実施、一般事務施設の管理、バザーの企画・運営ほか
- 勤務地/代田ボランティアアビュローロ(代田2・20・6)
- 交通/世田谷代田駅徒歩1分
- 勤務日/月曜～土曜日のうち、週3日程度(ただし、月1～2回土曜日の交代勤務あり)
- 勤務時間/9時55分～17時10分
- ② 「世田谷ボランティア協会をささげる会」事務局スタッフ
内容/ボランティア活動の推進および「ささげる会」にかかわる諸事業の実施、会員管理、一般事務
- 勤務地/世田谷ボランティアセンター(下馬2・20・14)

- 交通/三軒茶屋駅徒歩12分
- 勤務日/火曜～土曜日のうち、週3日程度(ただし月1回夜間の会議あり)
- 勤務時間/9時45分～17時

以下、①②とも

- 条件/20歳以上で人とかかわることが好き、地域のために何か始めてみたい方
- 雇用期間/2月以降～2019年3月末日(勤務開始日応相談)
- 年度ごとの契約、更新あり)
- 待遇/時給1000円(交通実費支給、雇用保険あり)
- 応募方法/履歴書(写真貼付)、作文「応募の動機」(4000字程度)を郵送または持参
- 選考方法/1次選考:書類、2次選考:面接
- 応募締切/適任者が見つかり次第締切
- 問合せ/世田谷ボランティア協会
TEL 5712・5101
世田谷区下馬2・20・14

小京 子育て家庭・不登校支援 訪問ワーカー募集

子育て支援・児童虐待予防のための「ケアワーカー」訪問、不登校ひきこもり・発達障がい支援のための「ユースワーカー」訪問を行っています。子どもや若者、家族を支える訪問ワーカーとして活動してくださる方を募集しております。まずはお電話でお申込みください。お問合せもお待ちしております。

- 日時/平日16時～21時頃(1件2～3時間程度)
- 場所/世田谷区内
- 交通/小田急線・京王線沿線
- 条件/継続して活動できる方、資格経験は不問
- 問合せ/NPO法人 日本子どもソーシャルワーク協会
TEL 5727・2133
<http://www.josw.jp/>

子どもの遊び環境を豊かにする！ プレーパークセたがや「プレーパーカー」再募集

『自分の責任で自由に遊ぶ』をモットーにした子どもたちの冒険遊び場「プレーパーク」で、子どもの遊びを活性化させ、子どもの育つ力に貢献する事ができる職業です。子どもの視点に立った遊び場を、地域住民と一緒に運営しながら、地域コミュニティの一端も担う、新しいタイプの仕事です。まずはお問い合わせください。

- 雇用期間/2019年4月1日～2020年3月31日(2年目以降、継続の意志がある場合は再応募可)
- 場所/区内4つのプレーパーク

- (羽根木世田谷・駒沢はらっぱ・烏山プレーパークのいずれか)
- 条件/20歳以上(2019年4月1日時点)。応募者は必ず事前説明会にご出席いただくか、個別に説明を受けてください
- 募集説明会/1月12日(土)、13日(日)、19日(土) いずれも14時～
- 応募締切/1月21日(月)
- 問合せ/認定NPO法人プレーパークセたがや 担当 渡辺
TEL 3414・4175
saiyou@playpark.jp
<http://p.laypark.jp/recruit>

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。2月号掲載は1月10日(木)に締め切ります。

講座・その他・募集

小 気軽にボランティアの会 〜先輩ボランティアの話をきいてみよう〜

先輩活動者のお話を聞きながら、ご自身に合った活動を見つけてみませんか？今回で9回目となるこの会をきっかけに、たくさんの方がボランティア・地域活動への一歩を踏み出されています。今年も新しいこと、始めませんか？はじめの一歩、まずは気軽にご参加ください。

●日時／3月2日（土）13時半〜16時
●場所／代田ボランティアビュー
ロ― 2階（階段をあがって、

靴を脱いで上がるじゅうたん敷きのお部屋です）
●交通／世田谷代田駅徒歩1分
●参加費／300円（茶菓代、資料代）
●募集人数／8名
●条件／ボランティア・地域活動に関心のある方どなたでも。
●問合せ／代田ボランティアビュー
ロ―

TEL 3419・4545
databora@tagaisan.or.jp

小 お得市〜梅丘ビューローミニバザー〜

食器類を中心に衣類、バッグ等をお買い得価格で揃えています。「食器2点で100円から」衣類・バッグ、大幅値下げで提供」のほか、ボランティアによる素敵な手づくり品も販売します。ボランティアを募集中です。

●バザー日時／1月25日（金）11時〜15時（入場14時50分まで）
●場所／梅丘ボランティアビュー

ロ―
●交通／梅ヶ丘駅徒歩5分
●ボランティア募集／値付け作業を随時行なっています。短時間でもOK！バザー前日・当日の販売を手伝って下さる方も募集しています。
●問合せ／梅丘ボランティアビュー
ロ―
TEL 3420・2520

小 福祉有償運送の運転者講習会 〜人と車が好きな方 求む〜

福祉輸送の国土交通省認定 有償運送運転者講習会です。福祉送迎や利用者の事、車いすを乗せての運転実習等、座学に実習を交えた実践的な講習です。送迎を行うヘルパーや施設送迎の運転者にも本講習の受講が推奨されています。受講者には運転者が必要とする区内のNPO団体も紹介します。

●日時／1月19日（土）、20日（日）10時〜17時
●場所／世田谷区総合福祉センター

共同作業室
●交通／梅ヶ丘駅北口または豪徳寺駅より徒歩7分
●受講料／区内の方6500円、区外の方8500円（テキスト代含む）
●条件／両日ともご参加ください
●問合せ・申込み／NPO法人せたがや移動ケア 担当 泉谷
TEL 3304・5227
info@setagaya-ido.or.jp
http://www.setagaya-ido.or.jp

小 「もつと語ろう不登校 part.23」

不登校の当事者と保護者だけでなく、社会への不応感を抱く若者や大人まで、幅広い想いを自由に語り合い、それぞれの経験や家族関係に、参加者の皆さんが自分を重ね合わせるなど、多くの出会い方で自分を見つめ直す機会とされています。「不登校」を広い意味のメッセージと捉え、あらゆる問題を語り合える場です。途中参加、途中退席も自由です。気楽に

ご参加ください！
●日時／1月12日（土）14時〜
●場所／人の泉・オーフンスベール・Be！（赤塚1・15・13）
●参加費／300円（カンパ歓迎）
●交通／山下駅徒歩6分
●問合せ／世田谷こどもいのちのネットワーク第3分科会「もつと語ろう不登校」担当 佐藤
TEL 5300・5581

東 防災シンポジウム

「避難所の現実と可能性を語る」

東日本大震災のときに福島県楢葉町の避難所運営責任者をしていた宇佐見雅夫氏をお招きし、当時の様子や苦勞話、当時を振り返っての想いなどをお話しいただきます。第2部のパネルディスカッションでは、地域の復興を見据えた避難所の在り方についても考えていきたいと思います。

- 日時／2月17日(日) 13時半～15時半
- 場所／玉川町会会館(二子玉川ライズ パーズモール2階)
- 参加費／無料

東 第32回 神戸をわすれぬ

「神戸」に学び「都市型災害」に備えるために

1995年1月17日の阪神大震災から24年。神戸の被災の体験は、想定される首都圏の大災害にどう備えるか、また被災後の地域の復興がどうあるべきかについての大きな学びとなります。今一度、神戸に学び、世田谷での防災、まちづくりはどう活かすか、共に考えたいと思います。

- 内容／ドキュメンタリー『記憶のための連作 野田北部・鷹取

- 定員／100名(申込先着順)

●申込み／ホームページの申込フォームから、またはFAXでお申込みください。(参加者全員の名前、住所、電話番号、メールアドレスを明記)。講演者への避難所に関する質問があれば申込時にご記入ください。

- 主催／世田谷ボランティア協会 世田谷区
- 問合せ／せたがや災害ボランティアセンター
- TEL 5712・5101
- FAX 3410・3811

の「人びと」第9部 上巻

- 日時／1月19日(土) 19時～21時半(18時半開場)

- 場所／世田谷産業プラザ
- 交通／三軒茶屋駅徒歩3分
- 参加費／500円(資料代)
- 問合せ／神戸をわすれぬ・せたがや 担当 星野
- TEL 3427・8447

京

実家のお悩み！解決セミナー&情報交換会
「いまどきお墓事情」改葬、仏壇整理 etc」

核家族化、少子化で、誰もが抱えるお悩みとなったいまどきの供養事情について、葬祭の専門家からお話をうかがいます。遠方のお墓参りが大変な方、家が狭くて仏壇の置き場に困っている方、自分の墓はどうすべきか悩んでいる方、目からウロコの新しい供養スタイルをおつたえします。

- 日時／1月13日(日) 14時～16時
- 場所／コミュニティカフェなつこの(南島山6・12・12コーシャハイム千歳島山12号棟1階)
- 参加費／500円からのお気持ち制(カンパ歓迎) + ワンドリントオーダー
- 申込み／メールまたは電話で事前にお申込みください。
- 問合せ／実家なんとかし隊
- TEL 5969・8457
- info@nanatsunoko.com

東

ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリー(HL)は、障がい者、LGBT、難病、難民、依存症など、偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少人数の一般読者に親密に人生話を語る対話イベントです。詳しく知りたい方、開催してみたい方、「本」役をしてみたい方などを対象に、入門講座を開催します。

- 日時／1月20日(日) 13時～15時
- 場所／世田谷ボランティアセンター
- 交通／三軒茶屋駅徒歩12分
- 参加費／500円(資料代)
- 申込み／メールで、氏名・所属・住所を明記してください。
- 問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井
- 090・4751・6942
- tsubo912@gmail.com

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビルM1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

1月19日(土)代田ビューローで「ご近所カフェ新年会」があります。おしるこを食べてあたたまりましょう。25日(金)は梅丘ビューローで「お得市」開催!(P14)。どちらもぜひお立ち寄りください。

◆ふらっと&withより

初詣では一年の願を懸けますね。ふらっとのメンバーには体の麻痺のために両手を合わせて拝めない人や、言葉で願いを伝えることが難しい人がいます。でも、家族の健康と安全、幸福を祈る気持ちは同じです。幸多き一年でありますように。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

◆チャイルドラインより

1月15~16日はボロ市会場近くでガレージセールを行います。着物や手作り品、福岡県八女の乾物などを販売する予定です。一緒に手伝って下さる方を募集しています!!

編集後記

- あけましておめでとうございます。時代の節目となる1年の始まりです。時代とともに変わってゆくもの、いつの時代も変わらないものがあり、それぞれを大切に過ごしたいと思います。
- 11月号のセボネ特集記事を読んで、「落ち葉拾い」に参加して下さった方がいたと聞きました。情報が行動につながってうれしいです。
- 昨年12月のボロ市は例年以上に寒かった!でも多くの学生さんとご近所さんが協力してくださり、よく売れました。1月もぜひ!(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

